

1. 事業説明シート

事業名	急傾斜地崩壊対策事業 [急傾斜地崩壊対策事業(国補)]		事業箇所	大月市猿橋町猿橋		地区名	小倉-2 (I期) (オグラノニ)		事業主体	山 梨 県	
------------	-----------------------------	--	-------------	----------	--	------------	-------------------	--	-------------	-------	--

<p>(1) 事業の概要</p> <p>①課題・背景 小倉-2地区は山梨県東部の大月市猿橋町猿橋に位置する急傾斜地であり、平成21年11月30日に土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域に指定されている。 当該斜面は平均斜面高80m、平均勾配38度の急傾斜地で、保全対象には人家22戸、JR中央線、国道20号(第一次緊急輸送道路)があり、当該斜面が崩壊した場合には、人命に影響のある災害が発生する可能性があるため、事業の実施が急務である。 今回はI期事業として、住宅が斜面上部のがけ付近に密集している西側斜面に着手する。</p> <p>②整備目標・効果 <input type="checkbox"/> 主要目標 <input checked="" type="checkbox"/> 崖崩れ被害の防止 ・災害実績 無 ・保全人家戸数 23戸 > 5戸以上※ ・重要公共施設の有無 有 (JR中央線、国道) (保全対象=人家23戸、国道 L=20m、JR中央線 L=265m) ※評価基準値</p> <p><input type="checkbox"/> 副次目標 - <input type="checkbox"/> 副次効果 被災時の被害波及の防止 (緊急輸送道路、鉄道)</p>	<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない 急傾斜地法第12条に基づいており、行政が行うことが妥当</p> <p>②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない 急傾斜地法第12条に基づいており、行政が行うことが妥当</p> <p>③経済妥当性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総事業費</td> <td>900 百万円</td> <td>工期</td> <td>R6~R15</td> <td>基準年</td> <td>R5</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>701 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">1,771 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>701 百万円</td> <td>一般資産被害抑止</td> <td colspan="2">508 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>百万円</td> <td>人身被害抑止</td> <td colspan="2">1,123 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>公共土木施設等被害</td> <td colspan="2">99 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他※</td> <td colspan="2">41 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">B/C</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">2.5</td> </tr> </table> <p>※その他は、応急対策(家計)、人的被害(精神的損失) 費用便益比 (B/C) は、国の採択基準1.0を超えている。</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない 地形条件を考慮し、必要最小限の規模とした。</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない 地形・地質状況から急傾斜地対策として最も効果的かつ経済的な施設計画とした。</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない 環境負荷の少ない工法を採用するとともに、必要最小限の掘削とした。</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない 地元の要望に基づいており、大月市から受益者負担金の同意は得られている。</p>	総事業費	900 百万円	工期	R6~R15	基準年	R5	経済効率性	費用	701 百万円	便益	1,771 百万円		建設費	701 百万円	一般資産被害抑止	508 百万円		維持管理費	百万円	人身被害抑止	1,123 百万円				公共土木施設等被害	99 百万円				その他※	41 百万円		B/C			2.5		
総事業費	900 百万円	工期	R6~R15	基準年	R5																																		
経済効率性	費用	701 百万円	便益	1,771 百万円																																			
	建設費	701 百万円	一般資産被害抑止	508 百万円																																			
	維持管理費	百万円	人身被害抑止	1,123 百万円																																			
			公共土木施設等被害	99 百万円																																			
			その他※	41 百万円																																			
B/C			2.5																																				

<p>(2) 整備内容</p> <p>①整備内容 崩壊土砂防止柵工 H=5.0m L=240m 吹付砕工 A=10,710m²</p> <p>②着手年度 令和6年度 ③完成見込年度 令和15年度</p> <p>④総事業費 900百万円 (国費428百万円(4.75/10)県費428百万円(4.75/10) その他45百万円(0.5/10))</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table style="width:100%;"> <tr> <td>令和6年度</td> <td>地形測量、地質調査、詳細設計</td> <td>20 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>用地測量、用地取得、立木補償</td> <td>10 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>崩壊土砂防止柵工、吹付砕工</td> <td>100 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td>崩壊土砂防止柵工、吹付砕工</td> <td>100 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和10年度</td> <td>崩壊土砂防止柵工、吹付砕工</td> <td>100 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和11年度</td> <td>崩壊土砂防止柵工、吹付砕工</td> <td>100 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和12年度</td> <td>崩壊土砂防止柵工、吹付砕工</td> <td>110 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和13年度</td> <td>崩壊土砂防止柵工、吹付砕工</td> <td>120 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和14年度</td> <td>崩壊土砂防止柵工、吹付砕工</td> <td>120 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和15年度</td> <td>崩壊土砂防止柵工、吹付砕工</td> <td>120 百万円</td> </tr> </table>	令和6年度	地形測量、地質調査、詳細設計	20 百万円	令和7年度	用地測量、用地取得、立木補償	10 百万円	令和8年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	100 百万円	令和9年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	100 百万円	令和10年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	100 百万円	令和11年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	100 百万円	令和12年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	110 百万円	令和13年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	120 百万円	令和14年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	120 百万円	令和15年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	120 百万円	<p style="text-align: center;">総合評価</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">[貢献度ランク: a]</p>
令和6年度	地形測量、地質調査、詳細設計	20 百万円																													
令和7年度	用地測量、用地取得、立木補償	10 百万円																													
令和8年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	100 百万円																													
令和9年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	100 百万円																													
令和10年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	100 百万円																													
令和11年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	100 百万円																													
令和12年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	110 百万円																													
令和13年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	120 百万円																													
令和14年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	120 百万円																													
令和15年度	崩壊土砂防止柵工、吹付砕工	120 百万円																													

(4) 事業位置図等

※記載内容は見込みであり、確定したものではありません。

⑥既整備内容・期間・事業費
 ・未整備

